

POINT

今月のメッセージ 「勿体ないから消しました」



今年、教祖百四十年祭に向かう三年千日年祭活動への準備の年です。そこで、「仕込み・伏せ込み」の部分に大事にしましょう、と声かけ頂いています。

ラーメン屋は、スープや麺の仕込みに多大なエネルギーを割きます。寿司屋は、シャリとネタの仕込みに渾身を込めましょう。それで来た客が満足し喜ぶのです。仕込みの手を抜けば、看板倒れになります。

それでは、陽気ぐらしの手本であり、それを世界に弘めるお道の教会は、何を仕込めばいいのでしょうか。それは、担い

手であるよふぼく一人ひとりが「人をたすける誠の心」を培うことです。

具体的には、ちばに伏せ込む、上級に伏せ込む、所属教会に伏せ込むことも仕込みとなります。そして、忘れてはならないことは、親神様、教祖と共にある心で日々を通る中に仕込みができることです。

あなたが心に浮かぶ教祖のひながたを、暮らしの中で少しずつ増やして、実行を積み重ねていきましょう。感謝の心で人の役に立ちましょう。

(吉田)

立教一八五五年 五月号 (四月二十三日発行) 岡大教会連絡報

岡大教会ホームページ



oka.or.jp

発行所
高市郡明日香村岡 395
〒634-0111

天理教岡大教会

電話 (0744)54-2002
FAX (0744)54-3889
E-mail info@oka.or.jp
185.4.23 / 040

「少年会総会」3年ぶりの開催！

TOPIC



※写真撮影の瞬間だけマスクを外しています。

少年会岡団(蓮池弘之団長)は3月30日、大教会で「少年会岡団総会」を開催。少年会員78人を含む計177人が参加した。

新型コロナウイルス感染拡大の影響から、昨年、一昨年と開催できずにいた「総会」。昨年は、さまざまな行事が中止となる中、「少年会員の育成の機会を逃したくない」という切迫した気持ちから、何か行事を開催したかった(蓮池団長)との思いから、「少年会の集い」を開催。無事に「集い」が開催できた経緯を活かし、徹底した感染対策を講じる中で今回の「総会」が開催された。

当日は、大教会長様をはじめ、団育成委員でもある大教会役員と直属教会長が「座りづとめ」と「よろづよ八首」を勤め、十二下りのておどりを少年会員らが6交代で勤めた。

午後は、屋外を会場に模擬店が用意され、抽選会も実施。満開の桜に囲まれながら、楽しいひと時を過ごした。

R185 Event Information

大教会の諸活動

▼月定例行事▲

- 4日 岡心勇隊佐賀地区
- 8日 岡心勇隊奈良中和
- 9日 岡心勇隊五條橋本(あやの台)
- 13日 岡心勇隊八幡地区
- 15日 大教会ひのきしん(道弘)
- 18日 岡心勇隊大阪地区
- 21日 大教会ひのきしん(相嘉)
- 22日 祭典準備ひのきしん
- 大教会ひのきしん (表野・飛鳥川・岡萩)
- 大教会役員・直属教会長会議
- 22~23日 婦人会伏せ込みひのきしん
- 23日 大教会月次祭
- 23~26日 婦人会詰所ひのきしん
- 24日 大教会ひのきしん(東松浦・西北)
- 25日 詰所ひのきしん日
- 26日 本部月次祭
- 30日 岡心勇隊浜浜会場
- 第一日曜日 おちば伏せ込み団参(午前中)

▼その他の行事予定▲

- 5月 4/8日 直属巡教
- 24日 婦人会おてふり勉強会
- ※4月~6月にかけて実施

- 6月 25~26日 婦人会委員長講習会
- ※新型コロナウイルスの影響から、行事予定が中止または変更される可能性があります。

教務報

- ◆本部食堂ひのきしん(2月16日~2月28日)
東松浦 吉田 めぐみ
- ◆教養掛
岡 森井道子
- 5月 南阿太 芝田善展
- ◆別席願(3月16日~4月15日詰所受付分)
大和二見 新子 大治郎
大和二見 新子 ちひろ
表野 蓮池 優希
表野 蓮池 陽日
松浦郷 市丸裕梨
- ◆おさづけの理拝戴願
(3月16日~4月15日詰所受付分)
東松浦 米田翔陽



杵島分教会四代会長
原 忠彦氏 (81歳)
3月9日お出直し



鳥飼分教会三代会長
古川キミエ氏 (98歳)
4月8日お出直し

葬儀は吉田政彦・東松浦分教会長齋主のもと、3月10日みたまうつし、11日告別式がアクロスウィル武雄斎場(佐賀県武雄市)で執り行われました。長年、教会長として道の御用の上に尽くされた氏の功績を讃え、感謝と敬意を込めて弔意を表します。

葬儀は大野真也・鶴城分教会長齋主のもと、4月8日みたまうつし、9日告別式がフューネラルハウス彩苑福岡長住斎場(福岡市南区)で執り行われました。長年、教会長として道の御用の上に尽くされた氏の功績を讃え、感謝と敬意を込めて弔意を表します。

写真で振り返る一カ月
4月 April

春の学生おぢばがえり参加



全国各地から「道の学生、が一同に会した「春の学生おぢばがえり」。大教会からはスタッフを含む20人が参集し、中庭での式典に出席した。式典後は、おぢばの満開の桜を眺めながら、全員で昼食をとった。

3年ぶりの「総会」に参加



3年ぶりに開催された「天理教婦人会第104回総会」は、各支部の代表者が参加。岡支部（吉田陽子支部長）では、総会でのおはなしを基に詰所でねりあいを実施し、意見交換した。（次号詳報）

お楽しみ行事に大興奮！



「総会」を実施した少年会岡団。開催に向けた話し合いを綿密に進め、徹底した感染対策の中で、屋外で会食とアトラクションも実施された。久しぶりのお楽しみ行事に、子供たちも大いに盛り上がった。

親子でひのきしん♪



少年会総会後に実施されている「おつとめ衣」の片付けは、婦人会の恒例ひのきしん。この日は、婦人会有志と共に少年会員も参加。親子で一つひとつ着物の汚れと傷みを確認し、丁寧にしわを伸ばしてたたんでいく。

ぜひ、友達登録してください！

天理教岡大教会
LINE公式アカウント

様々な情報を配信します。
ぜひ友達登録してください！



▲プログラム後半は、港町で有名な神戸市へ移動。市街地では「ハートクリーン大作戦！」を実施した。

大教会

3月30日～4月1日

互いの絆深める子弟練成会
同世代の教会長子弟が交流

これまで、その時々に向向を凝らして開催されてきた「子弟練成会」。その目的は、同世代の「道の仲間」と出会う中で互いの信仰と交流を深め、期間中の体験を通して教祖のひながたにふれ、学んだことを日常生活で実践できるきっかけづくりを目指すところにある。新型コロナウイルスの影響を受ける以前は、東日本大震災で甚大な被害を受けた福島県南相馬市へ出向き、復興支援活動を通して「人をたすける心」や「ひのきしんへの心の持ち方」などを学んできた。

今回の練成会は、コロナ禍の影響から3年ぶりの開催。対象となった教会長子弟の中学生は、全員が初参加となった。

3月30日の「少年会岡団総会」終了直後から、練成会のプログラムがスタート。まずは総会後の片付けを行い、夕づとめ後にねりあいを実施。「信仰の元一日」や「天理教の疑問点」のほか、日常における信仰実践などのテーマにそって、自らの思いを伝え合った。

二日目と三日目は、大阪や神戸に移動し、プログラムを実施。市街中心地では「ハートクリーン大作戦！」を行ったほか、観光地を散策。「フォトコンテスト」のための撮影も行った。（次号詳報）

教会創立記念祭に向けてお運び



岡萩分教会



鶴城分教会

創立記念祭に向けた「臨時祭典願」のお運びを実施した岡萩分教会（写真左／森本喜治会長）と鶴城分教会（写真右／大野真也会長）。記念祭は、岡萩分教会が「創立101周年記念祭」を10月1日に、鶴城分教会が「創立100周年」を11月20日に勤められる。